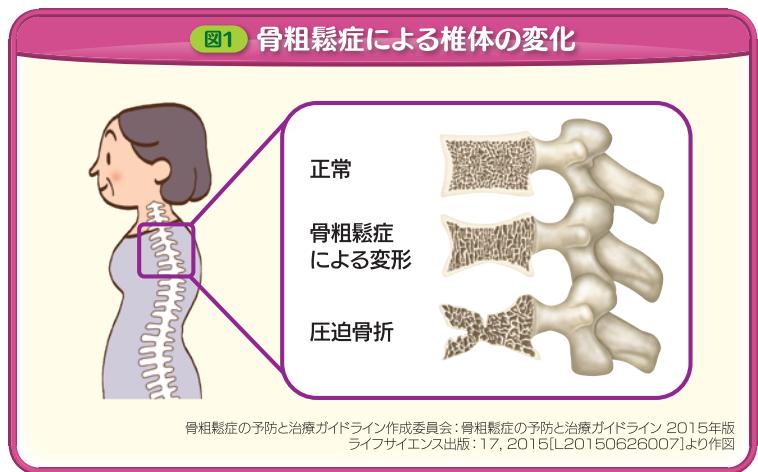


身長低下

監修: 萩野 浩 先生 烏取大学医学部保健学科 教授/附属病院リハビリテーション部 部長

● 椎体骨折は気づかれにくい

高齢で**背中が曲がっている方の原因**の多くは、**背骨(椎体)の骨折**です。椎体は、起きている状態では常に負荷がかかっているために、骨粗鬆症でもろくなることで変形し、ちょっとした衝撃で簡単に骨折してしまうのです(図1)。椎体骨折は最初は**症状がなかったり**、あったとしても鈍痛程度である場合があるため、見過ごされがちです。しかし、重症化すると、内臓が圧迫されて息苦しくなる、消化器の機能が低下して食欲がなくなる、などの症状が現れてきます。



● 身長低下が骨粗鬆症の目安に

椎体は1つ骨折すると、その前後の椎体に余計な負荷がかかるために、**骨折が連鎖**するケースが多くみられます(図2)。椎体骨折が起こると、**身長が低下**します。以前と比べて**2cm以上**身長が縮んでいたら、椎体が骨折している可能性があります(図3)。病院を受診して検査を受け、これ以上骨折が起こらないように、治療をはじめすることが勧められます。

